第2回水木しげるロードリニューアル基本計画・基本設計検討委員会 議事概要

日 時 平成26年10月6日(月)13:30~14:45

場 所 境港商工会議所3階会議室

出席者 別添

- 1. 開 会
- 2. 委員長挨拶
- 3.「まちづくり顧問」(堀教授)の紹介

(事務局より紹介)

4. 基本設計原案の説明

(事務局より説明)

- ・基本構想6項目を元に設計を行った。
- 車道の幅は4mとした。
- ・車よりも人を大切にするため、一方通行と強いスラロームを設けた。
- ・観光客をもてなし、住民を大切にするため、歩道を広くし、滞留スペース を多く設けた。
- ・荷捌きスペースも各交差点と交差点の間に2カ所ずつ設けた。
- ・車道より歩道を5 c mほど高くし、歩道を全て使えるように段差を設け、 歩車道の分離を明確にした。交差点部はフラットとした。

5. 質疑応答

○委員

歩道の幅員は。また歩車道の比率は。

●事務局

全幅員15mであり、車道の4mを差し引くと、歩道の幅員は約5.5mとなる。また車道がスラロームしているため、比率は一概に言えない。

○委員

自然石舗装(カタログ)の7Pが基本と言われていたが、近代的すぎるのではないか。道路が目立ちすぎると妖怪が生かされない。昔の風景が残っている方が良い。ハイセンスよりもローセンスの方が良いのではないか。

●事務局

7 Pの印象はハイセンスではあるが、歩車道の段差のイメージだと思っても らいたい。

○委員

図面では、歩道を黄色、車道をグレーとしているが、色はこのイメージでい

くのか。

堀教授に構想イメージを示してもらわないと何も決まらないのではないか。 荷捌きスペースは、荷下ろしスペースするスペースか。

●事務局

色はこちらで分かりやすいように勝手につけたものである。 荷捌きスペースは、車を停車させ、荷物を搬入搬出するスペースとなる。 本日は、道としての線形のイメージ、歩車道の段差のイメージを掴んでもら いたい。

○委員

最初に議論のテーマを言っておいてもらわないと分からない。

○委員

一方通行は、現在の案では、記念館から駅に向かっているが、これが逆になると問題があるのか。

●事務局

本町アーケードの一方通行が記念館から駅になっているため、この方向とした。水木しげるロードの歩行ルートが駅から記念館へ向かうルートのため、ルートの始点に車が集まってしまうのが良くないと考えている。

○委員

一方通行の向きを逆にする考えもある。

○委員

駅から記念館という方向であれば、直売センター、さかなセンターへの導線 にもなる。

●委員長

一方通行が、逆方向になることに関しては、市や警察の見解はいかがなもの か。

○警察

一方通行の変更に関しては、道路利用者と沿道住民の合意形成が取れるかど うか、車がきちんと流れるかどうかを勘案して決定する。

○委員

本町アーケードは、ほぼ車道となっているが、歩車道に段差をつける方向はないのか。

●事務局

今のところ歩道がないため、段差をつけない方向。以前も意見をいただいた ことはあるが、両サイドとも幅員スペースがないということで断念した。

●事務局

今後、この原案を元に道・沿道部会を開催する。各部会での意見を集約し、

委員会にて議論を行う。この委員会の結果を堀教授に伝え、修正案に繋げる。

○委員

ある程度大きな枠組みを提案してもらって、議論するという形にしないと前 に進めない。

●事務局

本日は、堀教授から基本原案を伝えてもらうという予定であったため、何か を決める委員会ではない。

また、一方通行の方向については、八木橋委員、権田副委員長にも意見をいただいきたい。

○委員

本町アーケードで議論をした際、一方通行は、記念館から駅の方向が染みついているため、今の方向の方が良いという意見が多かった。

●事務局

今後、部会にて意見集約を行った上で、第3回委員会にて決定し、第4回委員会にて堀教授から提案をいただく。

○委員

昨年、水木しげるロード振興会にて、横浜の元町に研修に行ってきたが、写真と実際の道のイメージが違う。

車道より、歩道が広く非常に歩きやすかった。 3人並んでも十分歩けるスペースがあり、ここを歩いてみたい、買い物をしたいという気持ちを掻き立てられた。

今の水木しげるロードは歩道が狭いため、もっと広くすれば歩きたいと思われるのではないか。元町のような広い歩道を作れば、女性の立場からすると10倍良くなると思う。

また、一方通行の先に駐車場があれば、より一層いいのではないか。駐車場に車を停めて、ロードを往復してもらえれば良い。

善光寺にも行ったことがあるが、歩道が広い印象。ポールまでは立てなくてもいいが、段差をつけて、歩車道を区別すればいいと思う。

出雲大社も以前は歩道が狭く歩きにくかったが、現在は歩道が広くなり、きれいになったため、女性にとっては、お店にも入りやすく、歩きやすくなった。

●事務局

本日提案いただいた意見を整理し、堀教授へ伝える。

今回の絵だけでは、議論が進みにくいため、対比した絵があればもっと議論 しやすくなるのではないか。また、道を曲げることによるメリットとデメリッ トを提示する。